

# 令和6年度 指定管理者 評価報告書

No.	12	評価区分	I 文化交流施設、スポーツ施設、環境衛生施設、福祉施設
施設名	飛騨古川桃源郷温泉ぬく森の湯すぱーふる	所管課	建築住宅課
指定管理者	株式会社 飛騨ゆい	地域名	古川町

## 1 施設の概要

施設所在地	飛騨市古川町黒内1407番地
設置目的	市民の健康の維持増進及びレクリエーションの普及、市民相互交流の活発化を図る。
施設の概要	浴室、脱衣室、厨房、レストラン、和室、ラウンジ等

## 2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成18年4月	募集の方法	公募
評価年度の属する指定期間	令和2年度 ～ 令和6年度 （ 5年間 ）		
利用料金制	有り		

## 3 職員の配置

配置人員	常勤	2人
	非常勤	10人

## 4 施設利用者の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	33,145	48,147	41,607	39,527
前年度増減比 (%)		45.3%	-13.6%	-5.0%

## 5 業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
計画人数 55,000人	計画の72%。料金改定や半年券の廃止などが影響。

## 6 モニタリングによる意見及び苦情等の把握と対応状況

アンケート方式	手段	件数	件
その他の方式	手段	意見箱	件数 32 件
利用者等からの意見と対応	要望・意見・苦情		対応
指定管理者に対する意見	① 接遇面への指摘	書面にて従業員に周知と改善指導	
	② 和風風呂の椅子の苦情(低い)	新しい椅子を購入	
	③ 脱衣所フロアに抜け毛が多く落ちている	引き続き定期的な清掃を実施	
市に対する意見	①		
	②		
	③		

## 7 地域との交流・連携の取り組み

取り組み	実績及び評価
地元の飲食店とともに共催でカラオケ大会を開催。	民間との連携については、今後、更に可能性を探ってもらいたい。

## 8 指定管理者からの提案方策の実施状況

取り組み	実績及び評価
9月～2月の第4日曜日にりんご風呂、6月には菖蒲湯、12月にはゆず湯を実施。	施設の魅力を高める取り組みが見受けられる。

## 9 自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
なし	

# 10 人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
社内ミーティングの中で改善点を話し合ったり、研修を実施している。	接客や清掃について、必要に応じ実施

# 11 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	38,573	47,042	41,234	43,039	
指定管理料	21,650	21,650	21,650	21,940	
利用料金	9,688	17,092	13,429	17,266	
純売上高	3,469	3,988	3,494	3,423	
その他	3,766	4,312	2,661	410	
支出	39,903	40,822	41,542	41,990	
売上原価	1,801	1,854	1,793	1,633	
人件費	12,973	12,170	12,964	13,818	
光熱水道費	11,315	13,984	14,063	14,269	
設備保全費	4,074	4,029	3,991	4,052	
修繕費	242	230	662	398	
備品消耗品	1,691	1,734	1,350	1,727	
清掃費	371	527	351	483	
その他管理費	468	265	216	211	
運営費事務費	2,123	1,677	4,548	3,569	
その他	4,845	4,352	1,604	1,830	
指定管理業務収支	△ 1,330	6,220	△ 308	1,049	
自主事業収支					
全体収支	△ 1,330	6,220	△ 308	1,049	
備考					

※指定管理料が0円の施設の自主事業収支は、指定管理業務収支に含まれるものとする。

# 12 収入確保に対する取組

取り組み	実績及び評価
物販の売れ行きを毎月確認し、必要に応じ見直し	収益確保の取組が評価できる。今後も、魅力ある商品の配置や施設にマッチした品揃えに努めて欲しい。

# 13 経費削減に対する取組

実施内容	実績及び評価
電気のデマンドを監視し、契約電力の増加を防ぐよう注意。	高騰に対する節約の努力が見受けられる。

#### 14 指定管理者の評価

指定管理者制度運営委員会での審査を経て決定された最終評価

大項目	評価	前年	評価に対する内容
平等利用の確保(20)	c (10)	c	・来館者への対応が適切である。
施設の効用の発揮(20)	d (5)	d	・リンゴ風呂、しょうぶ湯、ゆず湯などを実施しており、施設の魅力を高めている。 ・飲食や物販に関する情報発信が殆ど無く、発信で魅力を高める余地があると思われるため、今後期待したい。
安定した管理能力(20)	c (10)	c	・撤去されていた意見箱が再設置され、意見や苦情を把握する仕組みが回復している。 ・設備点検に対する状況把握等に不十分な点があるので注意願う。 ・清掃等については、適切に行われている。
経費の縮減(20)	b (15)	c	・物販の売れ行きを毎月確認し、必要に応じて見直しを行っており評価できる。 ・入浴料改定や半年券廃止により利用者数は減少したものの、利用料金については値上げによって大きく増加している。収支は黒字となっているが、物価高騰も続いており、引き続き費用の抑制を心掛けて欲しい。
自主事業等及び各課で定める項目等(20)	c (10)	b	・施設運営にとって重要な源泉や飲用井戸の水量変化への気配りが見受けられ、評価できる。基準やガイドライン等に関し、更に理解を深めて欲しい。
総合評価	C (50)	C	従来からのサービスを安定的に実施している。他方で、新たな施策や改善については取組みが弱いと感じられるので、研究の上、サービス向上に努めてもらいたい。